

# 令和7年10月 品川区長 定例記者会見



## 主要施策

### 1. 豪雨災害対策強化に向けた新たな4つの取組

被災した区民の生活を守るため独自の支援策を迅速に実施し、今後の豪雨災害に備えた対策を強化

### 2. 品川区新総合庁舎整備工事の着工

9月30日の本会議での議決を経て工事契約を正式に締結し、令和11年の完成に向け整備工事に着手する

### 3. デフリンピックに向けたイベント開催

11月15日に開幕する「東京2025デフリンピック」に向けて「デフスポーツ&アートフェア2025(11月3日)」開催

## 9月11日 品川区内で約120mm/1hの猛烈な雨により 戸越銀座、立会川周辺などで床上・床下浸水被害

**浸水被害** ○床上浸水522件 ○床下浸水300件 ○事業所等浸水360件 ※令和7年10月20日(月)15:00時点

### 被災された区民の生活を守るため、区独自の支援策を迅速に実施

#### 見舞金の支給

個人・事業所向け 最大4万円

支給決定件数:1,182件

令和7年10月20日(月) 15:00時点

#### 浸水した家屋等の消毒

店舗等の無償での消毒実施

実施件数:328件

令和7年10月20日(月) 15:00時点

#### 災害ごみ処理対応

事業系ごみ、リサイクル家電など  
廃棄物の無償回収

収集量159.13t

令和7年10月20日(月) 15:00時点

# 1. 豪雨災害対策強化に向けた新たな4つの取組

## 今後の新規施策

# 豪雨災害を想定した対策の強化

## ① 止水板設置助成の拡充

住宅、店舗、事務所等における  
止水板設置等の経費を助成



## 助成内容・範囲を拡充

		現行	見直し
助成内容	個人	助成率 3/4 助成額 100万円	助成率 4/5 助成額 100万円
	法人	助成率 1/2 助成額 100万円(区内)	助成率 3/5 助成額 150万円(区内)
助成対象建築物		標高5メートル以上の 半地下建物等は助成対象外	区内全域のすべての 建築物が助成対象
簡易型止水板		助成対象外	助成対象

## ② 溢水防止板の増設

河川からの溢水を抑えるため、立会川に両岸に 溢水防止板を増設





# 1. 豪雨災害対策強化に向けた新たな4つの取組

今後の新規施策

## 豪雨災害を想定した対策の強化

### ③ 省エネ設備更新助成金の申請要件の緩和

省エネルギー化や業務改善を目的とした  
設備更新経費を助成

○助成金額:80万円 ○助成率:対象経費の4/5

緩和前 申請手続き前に更新した設備は助成対象外

申請前の取得でも助成対象に

(被災による更新に限定)

### ④ 都と連携した取組

浸水被害軽減策として、都知事との意見交換において  
立会川の暫定貯留施設の容量拡大を要請 ⇒ 倍増との回答



関連する立会川幹線雨水放流管整備状況(立坑写真)

## 2. 品川区新総合庁舎整備工事の着工

# 新総合庁舎 10月より建設工事着手

令和11年度完成予定

— コンセプト —

## Well-being&Inclusion Shinagawa WISH

区と様々な主体とが  
新しい価値を創り出していく場  
Update & Co-create

**Well-being&Inclusion Shinagawa  
WISH**

未来に希望（WISH）の持てる品川区政と新庁舎をつくる

時代に合わせ  
機敏に変化し続ける場  
Agile & Sustainable

誰をも受け入れる  
開かれた場  
Open & Diversity





## 2. 品川区新総合庁舎整備工事の着工

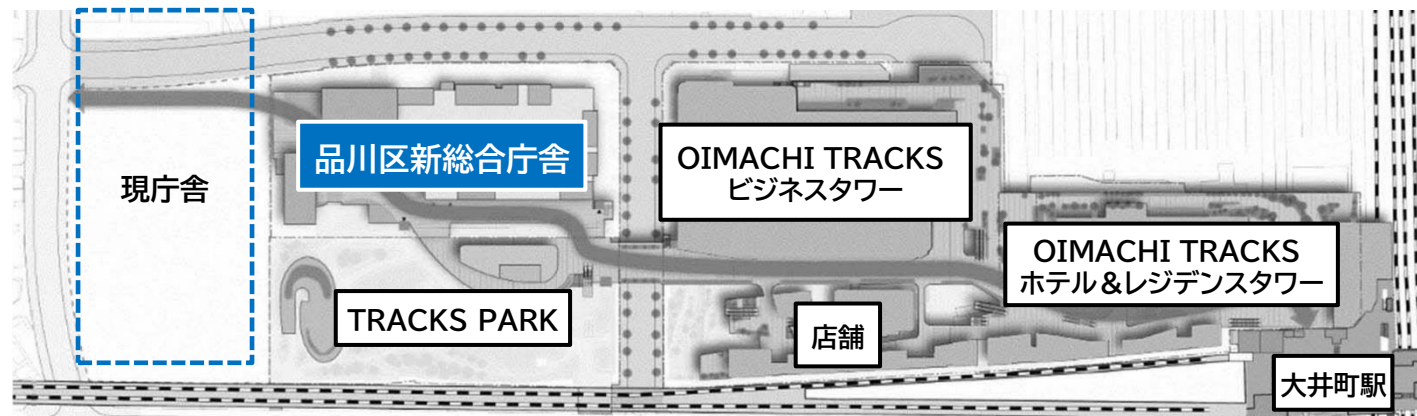
大井町駅周辺(広町地区)の大規模再開発

### 大井町駅直結の複合施設 「OIMACHI TRACKS」

— 令和8(2026)年3月28日まちびらき —

JR東日本×品川区が共創  
大井町エリアの新たな拠点形成

新総合庁舎が含まれる広町地区のまちづくりを機に  
OIMACHI TRACKS開発を進めるJR東日本と連携し  
防災力の強化やエリアの賑わい創出を進め、  
災害に強く環境に配慮したまちづくりを共に目指す



提供: 東日本旅客鉄道株式会社

## 2. 品川区新総合庁舎整備工事の着工

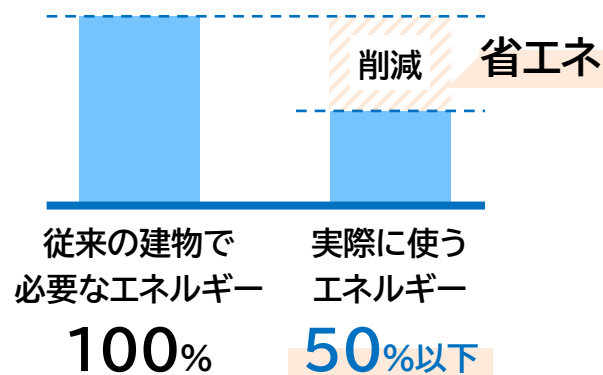
### 環境面への配慮

# ZEB Ready および CASBEE-建築、CASBEE-ウェルネスオフィスの認証取得 環境性能と快適性を兼ね備えた新庁舎整備を通じ、持続可能で質の高い都市づくりを推進

### ZEB Ready

省エネ技術を活用して、設計段階での年間の一次エネルギー消費量を50%以上削減した非住宅建築物

省エネ技術を活用して50%以下まで削減  
(新総合庁舎は52%削減)



### CASBEE-建築

建物の環境性能(エコ性能)を評価する制度で日本の代表的な建築環境評価制度  
エネルギー効率や資源・素材の活用等を審査し建物全体の性能を「S(最高)～C(最低)」の5段階で評価



Sランク取得



### CASBEE-ウェルネスオフィス

「CASBEE-建築」をベースにしながら、働く人の健康・快適性・生産性に重点を置いた評価制度  
室内環境の快適性や健康促進への配慮等を審査



Sランク取得



公共建築物として、3つの認証を取得するのは **都内初**



### 3.デフリンピックに向けたイベント開催

東京2025デフリンピックについて

※デフリンピック:4年に1度、夏季大会と冬季大会が世界規模で行われる「きこえない・きこえにくい人」のためのオリンピック

## 日本初開催「東京2025デフリンピック」 区内ではハンマー投げ開催

#### 大会概要

○大会期間:令和7年11月15日～26日(12日間)

○参加国:約70か国・地域

○参加者数:各国選手団等:約6,000人(選手約3,000人)

○競技数:21競技

#### 区内開催競技

○開催競技:陸上(ハンマー投げ)

○開催日時:令和7年11月20日(木)

○会場:大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場

#### ハンマー投げ観戦ツアー実施(50名)

- ・デフリンピックグッズ配布
- ・サインエールでの応援
- ・応援フラッグ掲出

#### <区の実施> デフリンピック認知度120%プロジェクト

3者を「品川区公式デフリンピックサポーター」に任命し、区内イベントでのトークショーやデフスポーツ体験会、SNS等での発信の活動を実施

#### 品川区公式デフリンピックサポーター

植松隼人さん

元デフサッカー日本代表監督



湯口 英理菜さん

パラアスリート



明晴学園

区内私立ろう学校



### 3.デフリンピックに向けたイベント開催

11/3開催 デフスポーツ&アートフェア2025 @スクエア荏原

## デフリンピックの認知度向上と聴覚障害の理解促進を目的としたイベント開催

①

デフスポーツ体験



デフサッカーやデフバスケの  
デフスポーツ体験

②

デフハンマー投げ体験



提供: 日本デフ陸上競技協会

区内でハンマー投げ競技が開催さ  
れることに伴い、本物のハンマー  
の展示と柔らかいハンマーを実際  
に投げられる体験

③

デフリンピック啓発ブース



クイズコーナーや手話体験、展示  
コーナーなど、楽しく学びながら  
デフの理解を深めるコーナー

④

アートワークショップ



手話をモチーフにしたアーティスト  
の門秀彦さんと一緒にアートを  
完成させるイベント

実施概要(日時・会場)

○日時: 令和7年11月3日(月・祝) 午前11時～午後4時

○会場: スクエア荏原(品川区荏原4-5-28)